

# PRP（たけっしょうばんけっしょう多血小板血漿）ちりょう治療について



医療法人社団親和会 京都木原病院

## ■はじめに

PRP（多血小板血漿）治療について説明します。

運動やスポーツをして腱や靱帯、筋肉を傷つけてしまったときに早く治るように考えられた治療法です。

これからの内容をよく読み、説明を聞き、治療を受けるかどうかあなたが決めて下さい。

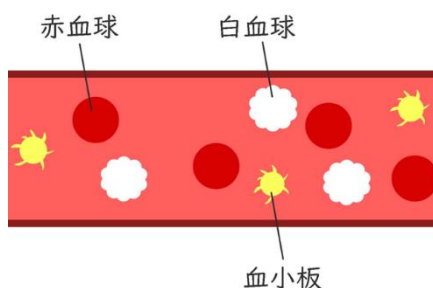
この治療を受けるか受けないかはあなたの自由です。

治療をすると一度決めても、いつでも止めることができますし、違う治療を希望することもできます。心配なことがあれば何時でも担当医師やスタッフに相談して下さい。

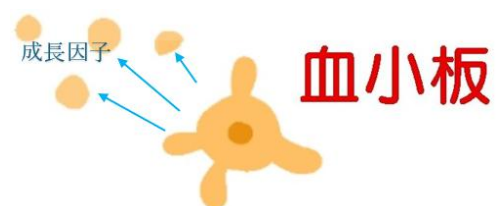
なお、本治療は中学生以上且つ18歳未満の未成年の場合は代諾者の同意を得た場合のみ治療が可能です。中学生未満の未成年の方は本治療の対象外となります。

## 1. 治療の内容

【PRP（多血小板血漿）とは】



PRP とは血液の中にある血小板を集めて濃縮したものです。PRP は人がもともと持っている治す力を最大限に引き出す治療です。



## PRP 治療（筋・腱・靱帯）

### 【PRP の作り方】

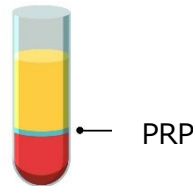
PRP はあなたの血液<sup>けつえき</sup>を採取<sup>さいしゆ</sup>し、それを遠心分離機<sup>えんしんぶんりき</sup>という装置<sup>そうち</sup>で分離し、  
血小板<sup>けっしょうばん</sup>を濃縮<sup>のうしゆく</sup>します。



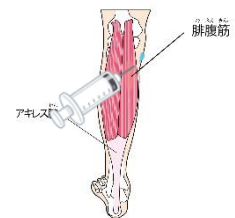
### 【治療の流れ】

治療<sup>ちりょう</sup>は日帰り<sup>ひがえ</sup>で終わります。

- ① 診察<sup>しんさつ</sup>をします。
- ② 採血<sup>さいけつ</sup>します。  
※約<sup>やく</sup>11-52cc
- ③ PRP を作ります。  
※遠心分離<sup>えんしんぶんり</sup>・調製<sup>ちようせい</sup>
- ④ 患部<sup>かんぶ</sup>に注入<sup>ちゆうにゅう</sup>します。



PRP



PRP の注入<sup>ちゆうにゅう</sup>後はリハビリや通院<sup>つういん</sup>が必要です。

## 2. 治療<sup>ちりょう</sup>のメリットとデメリット

### 【メリット】

- ・ 腱<sup>けん</sup>や靱帯<sup>じんたい</sup>、筋肉<sup>きんにく</sup>の修復<sup>しゅうふく</sup>が早く<sup>はや</sup>進み、痛み<sup>いた</sup>が軽減<sup>けいげん</sup>します。
- ・ 入院<sup>にゅういん</sup>や手術<sup>しゅじゆつ</sup>は必要<sup>ひつよう</sup>ありません。
- ・ 組織<sup>そしき</sup>の修復<sup>しゅうふく</sup>によって、早期<sup>そうき</sup>のスポーツ復帰<sup>ふつき</sup>や活動<sup>かつどう</sup>ができることが期待<sup>きたい</sup>できます。
- ・ あなたの血液<sup>けつえき</sup>を使うため、アレルギー<sup>つか</sup>などが起こり<sup>お</sup>にくいです。

## PRP 治療（筋・腱・靱帯）

【デメリット】

- ・この治療は個人差があります。
- ・PRPには体の防御反応を高める成分も含まれているため、PRP注入後は一時的に炎症反応が出て痛みが強くなることがあります。
- ・注射が苦手な人は気分が悪くなることがあります。
- ・ごく稀に注射の部位に感染を起こすことがあります。

### 3. 3. <sup>ほか</sup>他の<sup>ちりょう</sup>治療との<sup>ひかく</sup>比較

|         | PRP                              | 非ステロイド           | ステロイド             |
|---------|----------------------------------|------------------|-------------------|
| 効果持続期間  | 6 か 月程度以上。<br>比較的長期。             | 持続期間は短いです。       | 即効性はあるが持続期間は短いです。 |
| 治療後のリスク | 注射部位が腫れることがあります。                 | 長期的な使用は副作用があります。 | 長期的な使用は副作用があります。  |
| 品質の安定性  | 血液は人それぞれ違うため品質がばらつく<br>可能性があります。 | 安定しています。         | 安定しています。          |
| アレルギー反応 | あなたの血液のため、<br>可能性は低いです。          | 可能性があります。        | 可能性があります。         |

## 4. 治療費

この治療は健康保険診療ではなく自由診療のため、他の治療費が高額になることがあります。

### 【1回当たりの治療費（税別）】

- ・ Mycells PRP キットを用いた治療：8万円
- ・ Condensia PRP 調製キットを用いた治療：8万円
- ・ GPS III L-PRP 分離・抽出キットを用いた治療：16万円

治療を数回行うことがあります。一回あたりの治療費が割引されることがあります。

## 5. 個人情報保護について

あなたの個人情報は法律に基づいて厳しく保護・管理されます。

PRP治療をはじめとする細胞を使った再生医療は法律で定められており、治療の実施状況等を

厚生労働省に報告する義務があります。

そのような場合でも、お名前や住所などの個人情報が外部に出ることは原則的にありません。

医学に関する学会等で研究のために氏名等を伏せて症例が使用される場合がありますが、

あなたの症例が使用される場合は、前もってお知らせし改めて同意をいただきます。

## 6. PRP治療の相談窓口

連絡先：京都木原病院 整形外科 担当窓口

住所：〒601-8413 京都府京都市南区西九条春日町5-1

TEL:(075) 661-6022 (ダイヤルイン)

## PRP 治療（筋・腱・靱帯）

たんとう たんとう い し  
担当:担当医師

うけつけじかん へいじつ  
受付時間: 平日9:00-17:00

まんいち しんりょうじかんがい じゅうとく しょうじょう で た ば あ い きゅうきゅうしやようせいとう ごこうりょ  
※万一、診療時間外に重篤な症状が出た場合は救急車要請等をご考慮下さい